

令和元年度 長崎県高等学校新人体育大会 第42回 空手道競技大会 実施要項

1. 主催 長崎県高等学校体育連盟 長崎県教育委員会 長崎県空手道連盟
2. 後援 川棚町教育委員会
3. 主管 長崎県高等学校体育連盟空手道競技専門部
4. 期日 令和元年10月19日(土)・10月20日(日)
 19日(土) 8:20～ 監督会議
 9:30～ 開会式 終了後 個人形・団体形(男・女)
 個人組手(男・女)
 20日(日) 9:30～ 団体組手(男・女)
5. 会場 川棚勤労者体育センター (TEL:0956-82-5048)

6. 参加資格

- (1) 参加者は、長崎県高等学校体育連盟及び長崎県空手道連盟に加入をし、空手道専門部へ登録後6カ月以上経過している生徒で、競技実施要領により参加の資格を得た者に限る。
- (2) 年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者とし、1年・2年在学生徒に限る。但し、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 転校後6カ月未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)但し、一家転住等によりやむを得ない場合は、長崎県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (5) 参加者はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (6) 参加資格の特例による学校の参加については、長崎県高等学校新人体育大会開催基準要項のとおりとする。

7. 参加申込 大会実施要領による。

- (1) 申込締切日 9月26日(木) 必着のこと。
- (2) 申込先 〒850-0802 長崎市伊良林2-13-4 瓊浦高等学校
(TEL 095-826-1261 FAX 095-820-5245)
県高体連空手道競技専門部 委員長 東 晋吾 宛
- (3) 申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入すること。
参加負担金は、参加申込書と同封し、おつりがないように現金書留で送付すること。

8. 参加負担金

- 団体 4,000円(組手4,000円・形4,000円)
 個人 500円(団体戦に関係なく形、組手別1名500円)

9. 競技規則及び方法

- (1) 全国高等学校空手道連盟および全日本空手道連盟の競技規定(平成30年6月改定)による。選手のボディプロテクター・正拳サポーター・セーフティカップ・ニューメンホーVI・VIIシンガード・インステップガードは各学校で準備すること。(マウスピースの使用は自由)
- (2) 個人形競技は得点方式およびトーナメント方式で行う。
- (3) 団体形競技は、学校対抗とし、得点方式およびトーナメント方式で行う。
- (4) 個人組手競技は、トーナメント方式で行う。
 県新人大会では、男女とも従来どおりのトーナメント方式で実施する。
 九州新人個人組手については、男女とも5位(8名)を階級ABCに振り分けてエントリーする。
 九州新人・全国選抜に必要であるため、県新人参加申込書に階級ABCを記載すること。

* 階級表

・男子個人組手		
A	-61kg級	62.0kg未満
B	-68kg級	61.0kg以上69.0kg未満
C	+68kg級	68.0kg以上

・女子個人組手		
A	-53kg級	54.0kg未満
B	-59kg級	53.0kg以上60.0kg未満
C	+59kg級	59.0kg以上

- (5) 団体組手競技は、学校対抗とする。
参加校数が5チーム以下の場合、リーグで実施する。
参加校数が6チーム以上の場合、予選リーグ後、決勝トーナメントで実施する。
リーグにおいては、大将戦まで行う。
決勝トーナメントにおいては、勝敗が決まった段階で終了する。
- (6) 左胸部に学校名、背部に氏名(姓)及び学校名を男子は黒で女子は赤で明記すること。
(ゼッケンを必ずつけること)

10.参加制限

- (1) 女子個人形 4名
- (2) 男子個人形 4名
- (3) 女子団体形 6名 (6名中3名で試合)
- (4) 男子団体形 6名 (6名中3名で試合)
- (5) 女子個人組手 8名
- (6) 男子個人組手 8名
- (7) 女子団体組手 7名 (7名中5名で試合)
- (8) 男子団体組手 7名 (7名中5名で試合)

11. 監督・引率・審判会議 10月19日(土)8時20分 川棚勤労者体育センター

12. 表彰 団体、個人とも3位まで(形競技は3位③④決定を行う)とし、総合優勝校に優勝旗を授与する。
(得点基準は別表)

13. 抽選 大会実施要領による。
10月1日(火)に専門委員で行う。抽選後は選手および記載事項の変更はできない。

14. 宿泊 (必要な学校のみ) 宿泊の手配は致しません、各学校で手配してください。

15.その他

- (1) 本大会の個人形、個人組手競技は、各地区の推薦4名までをシードとして行う。
- (2) 本大会の組手団体3位(4校)個人5位(8名)と個人形3位(4名)までを次年度高総体のシードとする。
- (3) 監督・コーチは、高体連の規約に基づく学校長が認めた指導者であること。
- (4) 出場選手は、必ず団体の場合は当該高校の職員、個人の場合は高校職員によって引率され引率者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (5) 組手競技は団体3位(4校)、個人5位(8名)まで、形競技は団体3位(4校)、個人3位(4名)まで全九州新人大会の出場権を得る。なお、全九州新人大会は全国選抜大会の予選を兼ねる。
- (6) 背部のゼッケンは、縦18センチ×横25センチとし高総体使用のもの。不足の場合、別添え用紙で Fax 0956-78-2080 メール fujiharasf@yahoo.co.jp(藤原宛)申し込むこと。10月1日(火)締切
- (7) あと片づけは全員がすすんで手伝い、ごみは各学校で責任をもって持ち帰ること。
- (8) 参加申込書に記載される個人情報、プログラムへの掲載、参加資格の確認、競技成績の公表への利用を目的とする。